との意見が出 山岳会らしい ることでは ばらつきを考えると、 ない 天候や参加 季節の ので、 とはい Ш 箸の 厳冬期 登頂

第 1 口

玉

生 夫

期

0) が

富士 決定

Щ

国際交流登

山 り

実

施 は

が実現した。

ト氏は

Τ

ビジネスマンで、

ア

リカン

ĺ

パイン・

クラブ

(A A C) O

したこともあ

この

とで、 加

坂上

委員

 \hat{O} 工

誘 ア

17

で初 1 X

来

H

参

時 時

義な企画 える貴重な機 -など様: を果たし 富士山国 [となった。 なな 際交流登山を実施 委員会の企画によ ただけ 候会とも 面に配慮し いでなく な 1) て柔軟に対応した結果、 今後につなげる意味でも非常に 海外の岳友に富士山の歴 ij た。 海 日程、 外から2名の 天候予測、 参加者を招 参 加) 史的 連絡態勢 者全員 意味 有 き

富士山登山の提案があった。 深める活動について議論したとき 会事業として海外の岳友と交流を 最盛期に登るのは山 Ø 海外委員会例会で、 行はどうか え厳冬期 [岳会のす 力量等 など ただ、 委員 成 功 施 山 の

施しては、 担保できないから、 率が低い 日までの かも天候の安定している5月に れ、 第 1 早速プロ が実施されるに至っ すぐ後に富士 2013年5月 口 Ħ であろうし安全性も充 積 程で、 との合意ができた。 ジェクト・ 期富士山 屲 海外委員会主催 積雪期 の世界遺 た。 17 チー 国際交流登 日 この Iから で、 4 う が 19 作 産 実 し 実 分

月

伝

ど日本人との交流の多 つ ン・モシュニコフ氏とアメリカ人 回 0) 岳ガイド 下見にもなるのでぜひとのこ は 口 モ エアハー ア人登 ・でエル ユニコフ氏 ブル 卜氏 Щ 家の 1 は の2名であ (1 ・ス登山 日 口 人物 シア 本ツア Oな

2013年(平成25年)

8月号(No. 819) 公益社団法人

本 山 둆 日

The Japanese Alpine Club 定価 1 部 150 円

会員の会報購読料は年会費に 含まれています

URL http://www.jac.or.jp e-mail jac-room@jac.or.jp

目 次

第1回 積雪期富士山国際交流登山報告・・	1
平成25·26年度新役員紹介 · · · ·	4
6月、各地で「山の日」イベント開催	
〝祝日制定〟へ、国会議連が動く・・・	6
群馬支部設立の経緯について・・	8
活動報告 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	9
図書委員会/山研運営委員会/	
科学委員会	
支部だより・・・・・・	12
東海支部	
図書紹介・・・・・・	13
会務報告・・・・・・	15
ルーム日誌・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	16
会員異動・・・・・・	16
図書受入報告	16
さんけん通信	17
新入会員 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	17
INFORMATION · · · · · · · · · · · ·	18
日本山岳会所蔵資料紹介 No.4-②··	19

▶日本山岳会事務(含図書室)取扱時間 水・金・・・・・13~20時 第2、第4土曜日……閉室 第1、第3、第5土曜日……10~18時

はちょうど良かった。 か か とで全体のマネージメント なったが、 15, でら申し 各国の に適っ からと短期間であったことなど 今後のテストケ 個 加を呼びかけたのが本年2 込みがあるという結果と 一人的に声をかけた人だけ 山岳会などに招待状を送 た行事となった。 参加 者が少な 1 かったこ スとし がし Ŕ

なるし、

積雪期富士登山

JAC会員になった記念にも

岳会会員となった登山

家であ

都合を調整して来日、

参

加

が実

のでぜひとのことで、

ビジネス は興味深

海外参加者は、 ロシア人のイ

8名全員が登頂を達成

小屋入り 両 H ゲストと新 笹生 ユ 日である5月17日 <u>£</u> 1 の予定であったが、 が ル 0) 顔を合わ 周辺観· 確認をした。当 宿 0 ホ 脱光の後、 せ テルで坂上委 金 装備とス 夕方、 初 最 翌.

日本に子会社があるとの

ことで来日を重

ねていて、最近、

Н

日早朝から登山することに予定を も天候がよいことが判明 の天気予報を確認すると18日が最 ねた夕食をとり親睦を図った。 員が合流し、 﨑前副会長(日山協会長)、 後、田口委員、川瀬理事に加え、 変更し、 各方面に連絡した。その 居酒屋で歓迎会を兼 今田 神 委 汐

開始。 となった。 駆けつけ参加、 攀リーダーとして、 途中で合流し、 交流のある藤井功氏が愛媛県から 生博夫の各海外委員に、イワンと たプロガイドの山岸慎英さんを登 名に加え田口憲司、 分には現地に着き、7時に登山を 合目駐車場に向かい、 負と笹生の車2台で富士吉田 翌18日、早朝3時30分に田 長野県から駆けつけてくれ 竹花晃委員も登山 総勢8名での登山 坂上光恵、 海外ゲスト2 午前5時 \Box 笹 30 五. 委



いたが、 黙々と登り続けていた。 ドらしく、 登山者やスノーボーダーが登って ら徐々に足並みが乱れた。 と登るが、 ていた。 のグルー にスニーカー イゼン・ピッケルを着け皆で黙 ーニングしたようで体調も良く、 ケンは米国出発前にト なかには短パンTシャ プもいた。 イワンはガイ 各人の年齢や体力差か 彼らに下山を強く勧 で登る欧米系外国 多くの ッ

まで歩いて戻り、 生とともにスキー滑降し、 ゆっくりと下山した。イワンは笹 鉢巡りをし、 の富士山登山で果たせなかったお 全員が登頂した。ケンは前回の夏 午後2時過ぎ、 点下にならず視界も良好であった。 した後、 って五合目林道まで滑って駐車場 ってきたが、予報どおり気温は氷 九合目付近になると雪も硬くな 佐藤小屋に向かった。 剣ヶ峰で写真を撮り、 ゲスト2名を含め スキーを車に戻 雪を拾

米国版山岳天気予報サイトの活用

の紹介で、 を多用した。 http://www.mountain-forecast.com/ 今回、 天気予報はエアハート氏 山岳天気予報 サ ノイト

ながらすべて英語表記であること

図もあり簡単に理解できる

このサイトは米国発であるが、



富士山頂にて。 ケン

向、 これによって、 おり、 報が分かる。 が、このサイトはなかなかおもし 凍るかどうか判断がつくので、 標高で出るかが予報されている。 だ」「1000だ」でそれぞれ出て $\begin{array}{c|c}
7 & 6 \\
6 & 1 \\
7 & 0 \\
0 & 0 \\
0 & 0
\end{array}$ おり、富士山の場合、予報は「37 しかも標高別に天候だけでなく風 日 「の山行では大いに参考になった。 本の主な山もカバ いくつもの山岳天気予報がある 風力、気温などが予報されて 日本全国の60以上の 積雪期には氷点がいつどの 難点は、 午後遅くに雪面 ーしており、 当然のこと Щ の予 今 が

冨士山の歴史的価値も体感

でもらうのがよいだろうと、 ら日本の山小屋の雰囲気を楽しん に帰るのではなく、せっかくだか ても良かったのだが、 小屋に泊まることとした。 を終了したのでそのまま麓に降り に佐藤小屋まで下山できた。 終日天候が安定して、 急いで東京 全員無 登 Щ

図られた。 的な山小屋食の鍋物で、 トと海外委員会メンバーの交流 にはおなじみである。 冬期富士登山の基地として登山家 で唯一、通年営業している小屋で 佐藤小屋は富士山の山小屋 夕食は典型 海外ゲス 0 が **2**

車は、 りつつ、2時間ほどで馬返しに下 山組を待った。 山し車組と合流した。 の登山道と山 で歩いて下ることとなった。 車で下山することになっていたが に戻り、 ケンの提案で、 んでいることもあり、 翌19日(日)は、すでに頂上を踏 運転担当役が五合目駐車場 馬返しまで運転し徒歩下 岳信仰の史跡をたど 徒歩下山組は、 希望者は一合目ま のんびりと 自

入口である浅間神社に立ち寄り参 登山だけではなく、 同は車で富士登山

れて、海外ゲストは「五合目からのれて、海外ゲストは「五合目からのれて、海外ゲストは「五合目からのでなく、その精神に登山の対象だけでなく、その精神に深く刻まれたでなく、その精神に深く刻まれたでなく、その精神に深く刻まれたでなく、その精神に深く刻まれたでなく、その精神に深く刻まれたでなく、その精神に深く刻まれたところ非常に喜んでもらえた。 大にプレゼントし、登山記念としたところ非常に喜んでもらえた。 大ところ非常に喜んでもらえた。 大ところ非常に喜んでもらえた。

望は日本の原風景と言える。 規模な水害で壊滅的な被害を受け き、富士山の見える日本の伝統的 き屋根の古民家を集めた公園に行 陶芸、機織りなどの実演や作品購 する古民家の間に富士山を望む眺 家で再生した公園で、斜面に点在 西湖畔の 能することができた。 た根場集落を、茅葺き屋根の古民 入ができ、 つもある古民家では、食事のほ [村風景を楽しんだ。ここは、大 「いやしの里」という茅葺 昔の田舎の雰囲気を堪 į 3 か

ケンは笹生とともに東京に戻ってに山岸ガイドの車で松本に向かい、さワンは友人と旧交を温めつつ、さりかは大人と旧交を温めつつ、さいやしの里」で現地解散とし、イ

全行程を無事に終了した。ケンは帰国後、記録を自分のインケンは帰国後、記録を自分のインターネット上で公表すると言ってくターネット上で公表すると言ってくターネット上で公表すると言ってくターネット上で公表することも、国際登山家の目に触れることも、国際登山家の目に触れることも、国際で流登山の大きな目的の一つが達交流登山の大きな目的の一つが達なれることになる。積雪期に不成されることになる。横雪期に不成されることになる。

今後に向けての留意点も明確に

①わざわざ海外から渡航費を払っしては、次の点が挙げられる。しては、次の点が挙げられる。一つ回の参加者は2名と少数では



富士山頂にて。イワン。

また事前ブリーフィングで、

天

準備しておく。

準備しておく。

準備しておく。

準備しておく。

準備しておく。

準備しておく。

準備しておく。

準備しておく。

準備しておく。

きや、 重要である。 確保の意味で、 がある。 各班との連絡態勢も確保する必要 力量差を考え、 ③パーティー・ スキー組など班分けし、 天候が変化したときの安全 特に人数が多くなったと 速攻組とゆっくり 連絡態勢は非常に メンバ 1 'n 体 力

ニケーションを十分にとる。メンバーの確定掌握と事前コミュため、告知・募集を早めに開始し、

今回良かった点は、3月までであろう本格的な積雪期登山期を避めるう本格的な積雪期登山期を避け、天候の安定、積雪状況、アクけ、天候の安定、また浅間神社参拝、山できたこと、また浅間神社参拝、山に対する理解がさらに深まったこと、などであろう。

くの岳友を迎えたい。

各国の山岳会に声を掛け、

より多

候や現地の状況、ルートなどをよ山頂からスキーで滑降するイワン

し上げる。 し上げる。

平成25 • 26年度新役員紹介

WGなど、④好きな山域、 介をしていただきます。①会員番号、 今号、次号の2回に分けて、 登山スタイルなど 着任された新役員の皆さんに自己紹 ②役職、 ③担当委員会、 P T

節田 重節(せつだ・じゅうせつ)

16720

会員サービス事業検討、 員増強・財政基盤検討、収益事業・ ③『山岳』、会報「山」、『JAN』各 編集委員会、図書委員会および会 支部活件

の出会いから山好きに。 冊の本(『処女峰アンナプルナ』)と 本の映画(『マナスルに立つ』と 新潟県・佐渡に生まれたが、

ろそろ潮時かと思っています。 連峰に入り浸りでした。したがっ 山行のうち、ほとんどを剱・立山 計画を実施中で、年間120日の よって、JAC全体を元気にして 会や支部活動を活性化することに て、好きな山は剱岳。この夏も出 いきたいと考えています。 かけましたが、厳しい山だけにそ (山歴) は若い人も多いはず。委員 明治大学山岳部時代は剱岳長期 ACの高齢化が叫ばれていま 実年齢は高くとも、 山年齢

黒川 惠(くろかわ・さとし)

③110周年記念事業実行委員 会員増強財政基盤検討PT

感じています。 が私の仕事の礎となっています。 山岳部で過ごし、41年前に5大学 く、実に偏った職歴だと自分でも ング関係の仕事しかしたことがな の仲間とカナダの山へ行き、 のハイマートです。高校、 社会に出てから登山・トレッキ 日本山岳会学生部は、 わが青春 大学と

山 ればならないと覚悟しております。 いますが、この重責を全うしなけ に口先クライマーになりさがって たび節目の110周年記念事業を 目前にしているところです。すで て100周年事業に関わり、 ナダ山岳会会員 岳部出身 (元監督)、 昭和25年東京生まれ。 8年前に、次の100年に向 岳ガイド協会認定登山ガイド、 (公社)日本 中央大学 この it

②副会長

淳(ふるの・

②副会長 112194

年記念事業 強・財政基盤検討PT、 ③ Y O U T H CLUB, 110周 会員増

期は山スキーと雪稜、 **④剱、上越、** かな山々/オールラウンド。積雪 ヒマラヤ、北米、ヨーロッパ等静 月山・鳥海、 夏は沢と岩。 北海道、

きたい。 ってもらう機会を提供し、 面 . クラブ組織として発展させてい [からその魅力を若いときから知 登山をスポーツ、文化活動 質の高 の両

環境を提供していきたい。 国内で経験を積み、技術を磨ける れる高所登山が実現できるよう、 屋内クライミング・ウォール施 海外のパイオニア・ワークあふ

想う原点はその辺にあると感じる。 された雪景色と雪解け直後の高山 見出したい。 自前で所有できないか、 設や雪山技術を身につける施設が 私の好きな風景は、 多くの日本人が山を愛しく 月光に照ら 可能性を

> いたします。 ルし、 ご指導のほど、 啓発したい。 よろしくお願

佐藤 守(さとう・まもる)

4北海道、 地理院対応担当PT ③総務委員会、 北アルプス、 DM委員会、 八ヶ岳な 国土

ど/地形図に道のないルート歩き

と支部が連携し、公益社団法人と を伝え、 ませんので、登山経験の少ない新 進むと同時に会員数も減少傾向に 道に展開すること……と考えてい して社会から評価される活動を地 していくことが必要です。 た登山者が入会してくるとは限 ての日本山岳会のように完成され 会員増を図ること。ただし、 続・発展させていくためには、 あります。会を将来にわたって 入会員に先輩会員から知識や技術 年の日本山岳会は、 自立できる登山者を育成 高齢化 ② 本 部 か 1

りますが精一杯努めます。 界をリードしてきた日本山岳会が、 さらに発展できるよう微力ではあ これまで先輩方のご努力で登

ている実感がある。学生や若い時

だけでなく様々な場面で役立っ

大学の登山経験が、

後の登山活

(からの登山活動の重要性をアピ

高原 三平(たかはら・さんぺい)

¹7949 ②常務理事

④馬場島を中心とした剱岳周辺 ③総務委員会、 ル ーム検討W G

を始めました。 私は、 芝浦工業大学山 |岳部で山

です。 学の隊でカラコルムのバルトロ 備時に本会に入りました。 ンリに9名(平均年齢25歳)で遠征 したのが記憶に鮮明です。 れ、社会人4年目の1976年、 大学のころはヒマラヤ登山 38年前 その準 カ

当会は公益社団法人としてスター りたく試行錯誤しております。 頭できるよう、業務の効率化を図 おります。一日も早く山登りに没 トしました。慣れない運営で四苦 したいと思います。 若返った理事会との接点を大切に のではないかと実感しております を考えるには私の頭は固く、 魅力あるJACとは何か、それ 総務担当理 今も皆さんに迷惑をかけて 事だった昨年4 古い 月

直 正幸(よしかわ・まさゆき)

会など ③財務委員会、 高尾の森づくり め

撮り、 時の三 なく、 化のお手伝いをしたことから会の 認会計士の仕事に追われ、 の山登りは、頂上を目指すだけで ます。50歳代になって復活した私 立ちし日を忘れえず」という一 運営に関わるようになりました。 いだ休眠会員でしたが、公益法人 いを受け、 「森をさすらい、谷をゆき、 40年前、 の古くからある歌の中にあり 登高会(慶応義塾山岳部〇 森の中や渓谷を歩き写真を 自然を楽しんでいます。 一田幸夫会長や諸先輩のお誘 会員になりました。 長いあ 峰に 節 公 В

の発展に貢献できたらと願って 幅広いジャンルを持つスポーツで まで、子供から老人まで楽しめる、 山登りは、 登山を普及させるために、 高尾山からヒマラヤ 会

大槻 利行(おおつき・としゆき)

祖父の友人であった当

13019

T H ③山岳研究所運営委員会、YO | | |-C L U B (特にWVのサポ U

と地酒探訪の各地ピークハント 期の雪稜、岩魚泳ぐ沢登り、温 金色に染まる上越や会津/残雪 ④ダイナミックな北アルプス、 黄

快適です。

ドフェース、

マッチ箱への登攀は

4尾根の十字クラック、ピラミッ ットレスは魅力的ですし、夏の第 す。ボーコン沢ノ頭からの冬のバ

しく思っています。 人の姿を見かけるようになり、 姿が少なくなった山でも、 トも担当しました。一時期その 山との関わりを大切にしてい 勤務校では学生の登山サポ また若

よう、 運営に努力して参ります。 足を運び上高地の自然を楽しめる 岳研究所では、より多くの会員が 第2のクラブルームでもある山 運営委員と力を合わ せ維持

がより充実することを願っていま 世代の交流を通じてクラブライ 若手がその得意分野を発揮し、 と思っています。ベテラン、中堅、 員ニーズにより多く耳を傾けたい 引続き「自然体」をモットーに、 今回の役員拝命にあたっては、 今後とも精進して参ります 会 フ

落合 正治(おちあい・まさじ)

② 理 事

④南アルプス全般で特に北岳で ③YOUTH CLUB 学生部

高校時代に登山と出会い、 その

惑っています。

らの電話。チョモランマ遠征でソ

「若手育成を手伝って」と会長

ーラーパネルを預かった関係上、

一つ返事をしたらこんな大役に戸

年に向け、 制覇という100年ビジョンを立 峰とヒマラヤ・ジャイアンツ14座 オールを使って若手後継者を育成 しています。また、創立100周 のご褒美であるクライミング・ウ 今、母校はセブンサミッツ制覇 グレート・サミッツ10

ち上げて、キナバル、モンブラン、

6月には北米ボルダリング・ワー マッターホルンをクリアしました。

ルドカップ出場を果たしました。 近づければと思っています。 など身近な若者たちに夢を吹き込 残された余生は、後輩や学生部 歩でも二歩でも夢実現に

Top i

С

/祝日 6月、 制定へへ、 各地で「山の日」イベント 国会議連が動 開 催

国会議員による「山の日」制定議員 内容を紹介し、あわせて超党派の チームに報告された。以下、その を行なったことがプロジェクト・ の日」に関連してなんらかの活動 6月であった。日本山岳会では、第 連盟の動きなどをお伝えしたい。 1日曜日の前後に12の支部が「山 にしようと提案して迎えた最初の ク東京会議以降、 会議で6月第1日曜日を「山の日 んになりつつある。今年は、 昨年10月の「山の日」ネットワー 「山の日」運動への取り組みが盛 各地、 各支部で 東京

高尾山でアピール集会

多摩支部である。高尾山ケーブル 口 山麓の清滝駅前広場で午前中、 会で中核となって動いたのは東京 れた。主催は山岳5団体でつくる 東京郊外の高尾山で6月2日(日) 「山の日」制定協議会だが、この集 「山の日」アピールの集いが開 [の呼びかけ集会(1回約20分)を 年間250万人以上が登山 する 3 か

> う。 務局長、 開き、 えた。 盟から椎名宏子元自然保護委員長 部員のほか、「高尾の森づくり 手渡した。当日は35名を超える支 日本勤労者山岳連盟の川嶋高志事 支部の竹中支部長、 スタートした」と挨拶した。 月の第1日曜日を『山の日』にしよ 川代表幹事が「山々が最も輝く6 すなか、制定協議会を代表して成 ル文書を約2000人の登山者に を次世代に引き継ごう、 会の河西代表が、美しく豊かな山 会」のボランティアが参加した。 多摩太鼓の響きが木々を揺るが その運動が、 その間、 それに高尾の森づくりの 山 きょう東京でも 東京都山岳連 の日」の などと訴 シアピー 多摩

(東京多摩支部・坂本正智)

東海支部

名古屋 第1回

1回 開催された。催しのサブタイト の愛知県産業労働センタービルで 6月29日と30日の2日間、 夏山フェスタ」が名古屋駅前 第 ル

> わたって支援をした。 部は人的サポートを含め多方面 企画協力した経緯もあり、 について考えよう》とある。主催 中部経済新聞社に尾上前会長 『山の日」 制定に向け山 東海支 が

自動車山岳部顧問の渡邉浩之さん、 荘オーナー赤沼健至さん、トヨタ フォーラム」では尾上前会長、燕山 耳を傾けた。「山の恵みを考える の撮り方など)に大勢の参加者が 康、 イド協会などによる公開講座 富士登山講演があり、 クショー、 設けた。それぞれに賑わった。 部も「山のよろず相談コーナー」を 光課などがブースを構え、 登山用品メーカー、 「山の日」制定協議会の成川代表幹 講演会場では野口健さんのトー 山小屋の案内コーナーをはじめ 安全、 JAC実川欣伸会員の 遭難対策、上手な写真 松本市山岳観 日本山岳ガ

夏山フェスタ_

事が、 えて4600名を数えた。 場者は主催者の予想をはるかに超 家族登山などを語った。 次世代に引き継ぐ山、

(東海支部・毛利邦男)

1 報告を紹介する 以下、 その他の各支部のイベン

|秋田支部

パンフレットを配布 山 の折、 6月9日 参加者に「山を考える」の Щ 山開き清掃登

●岩手支部

楽会、 場にて開催。岩手支部他が後援。連 開山祭」を、八幡平市松川の河畔広 00名余 峰11座開山テープカット、 6 月 16 日、 山菜汁試食会開催。 残雪の裏岩手連 山の音 参加1

●宮城支部

中の森、櫃ヶ森(いわゆる文字三 募登山の11名を含む24名が参加 山) の里山清掃登山を実施した。公 6月2日、 栗駒山 「の大戸 アケ森と

ウムに出席し、 船村徹さんの講演、 西川公也衆議院議員が挨拶を述べ、 名の参加者を得た。福田富一知事、 施。宇都宮市コンセーレに250 日』をつくろう! の日」制定連絡協議会が、「『山 栃木支部の山岳三団体による「山 協議会の萩原浩司幹事がシンポジ な取り組みを報告した。 6月2日、 栃木岳連、 「山の日」の全国的 栃木集会」を実 そして5団体 栃木労

安全

|梨支部

6 月 29 日 山梨学院ホー ルにて

登山の共通項」。参加者は300名 崩れ」③角幡唯介さん「冒険と富士 委員会。講演は、①高室陽 は山梨学院、やまなし山の日実行 催された。主催は山梨支部、 う 防事務所長・新宅幸夫さん「大沢 ん「富士山の明治維新」、②富士砂 山へ行こう―富士山特集 Щ の博覧会―山を知ろ 一郎さ 二が開

玉枝さん。参加者250名。

ン祭(上高地)」を開催。

講演は渡 ウェ

邉 ŀ 信濃支部

6月2日、

第 67

口

ス

1 回 労山、立山ガイド協会、HAT-J と生涯」。参加8名 よる「槍ヶ岳開山 は富山支部、 6月1日、富山県民会館にて「第 講演は、 山の日講演会」を開催。主催 富山県岳連、富山県 黒野こうきさんに 播隆上人の人

実施。 て開催。 △顕頌碑前」を、富山市河内地区に 6月2日、「第28回播隆祭播隆上 主催は富山支部。 式典と高頭山記念登山を 参加 50名。

親4名と孫3名、 対象とした行事)」を、兵庫県三田 有馬富士公園にて開催。 月2日、 「わんぱく探検 スタッフが4名。 参加は、 孫 を

盟で「登山道整備(北広島)」、 2日に「里山の手入れ」など。 者のための登山教室~竜王山に登 場にて。参加21名。③6月2日「初心 教室~高岳に登ろう~」北広島会 ②6月2日「初心者のための登山 活動」。北広島会場にて。参加36名。 ①6月1日 の集い」として次のとおり開催 ろう」。東広島会場にて。参加31名。 第12回 ほか、6月1日に広島県山岳連 ひろしま 「霧ヶ谷湿原自然再生 山 の月 6 肖 苠

北九州支部

を考える」のパンフレットを配布。 5月26日、英彦山山開きで 山

●熊本支部

大変勉強になった。ほかに7月7 の参加者は6名と少なかったが、 森づくり事業に初参加。 6月1日、 大津町の市造林地で下刈り作 口 | プワークなど。 熊本市水保全課主催 支部員

運動を拡大し全国協議会設立

組みが始まっているが、 すべての団体や識者との連携、 には運動の底辺拡大、 動は各地、 ご紹介したように、 各支部で具体的な取り 「山の日」運 山に関わる 祝日制定 玉

> ることとした。 られていた組織を拡大し、全国 そこで、これまで山岳5団体に限 日」制定協議会 【的な盛り上がりが必要である。 (仮称) Щ

に解消する―などとなっている。 これまでの5団体協議会は発展的 に参画するとともに引き続き国民 それぞれが主体性を持って新組織 会議を開催する。④山岳5団体は 遅くても来年1月中旬までに全国 る会費で運営する)。③11月以降、 500前後の団体・個人に発送 ②全国協議会への参加要請文書を どで構成する発起人会をつくる。 ドア関係者、企業、学者・研究者な 方自治6団体、 界に呼びかけるため国会議員、 (全国協議会は団体、個人が拠出す のアピール活動を展開する。 活動の手順としては、 山岳団体、 ①広く各 アウト (5) 地

向につい 超党派「山 て 0 日 |制定議員連盟 0 動

質は勉強会)を開き、祝日としての 議員連盟は毎週のように総会(実 報5月号ですでに述べた。 に発足したことについては、 超党派議員連盟 、谷垣禎一最高顧問) (衛藤征· が 4 月 10 その後、 士郎 日

リングを行なった。 山の日 テーマは、祝日法について(内閣 関係省庁の担当者からヒア 実現に必要な問題点に

加入していているのは7党派の1 省) 、年間休日・労働時間の国際比 00名である。 る検討状況 (静岡・山梨)など。 山村(国交省)、富士山と富士信仰 省)、国際観光資源としての山岳 察庁)、保安林・治山と鳥獣被害 影響(経産省)、山岳遭難の現状(警 較 (厚労省) 、祝日の中小企業への (農水省)、トイレ・ゴミ問題(環境 山梨県立博物館)、入山料に関す なお、6月末現在、 「海の日」の制定経緯 議員連盟

も候補のひとつとして9月以降 にするか、など課題は多い。5団 したい意向だが、 通常国会に祝日法の改正案を提出 体が提案している6月第1日曜日 討されることになるだろう。 衛藤会長としては、 「山の日」をいつ 来年15

まとめ=成川隆顕・萩原浩司

Report

群馬支部設立の経緯について

ます。 ら外すことのできない山々もあり うな日本のアルピニズム発展史か 重な自然や、谷川岳や妙義山のよ 特に登山を趣味とする私どもにと 尾瀬に代表される子々孫々まで守 ってはありがたい地域です。また、 ほど豊かな自然環境に恵まれ、 群馬県は、「山岳県」と呼ばれる 伝え続けなくてはならない貴 優美また峻険な山々に囲まれ、 秀

世界で3番目に数えられ、 輩出いたしました。近代登山初期 9年2月にマッキンリーに逝った ヤの8000以峰1座登頂達成 における日本山岳会第3代会長の で活躍した著名な登山家も数多く 好者も多く、日本の山、世界の山 ヒマラヤ登山隆盛時における山 木暮理太郎、 こんな地の利に恵まれ、 何人も挙げられます。 そして当時 登山 1 9 8 ヒマラ \mathbf{H} 愛

> す。 県での支部結成の必要に迫られ、 もなく過ごしてきました。 う余計な、 句はまた雑用が増えるだけだとい 難しい支部運営に悩まされ、 それどころかそんな話に乗ったら なかで結成などできるはずもなく、 顔も全く分からないという実情の 働きかけられて参りましたが、 化の著しい状況のなかで全都道府 を勝手に斟酌して代弁しておきま たというのが本心かもしれません の会員同士の結びつきは乏しく、 て参りましたが、実際は30名前後 かなか結成には至りませんでした (とほかの会員の皆さんの気持ち と、ここまでは少し格好をつけ とはいえ近年、会員減少や高齢 現実的心配までしてい 挙げ

> > Ę

全3巻刊行話が、 き詰まりつつあったところへうま 化をしてきましたが、そろそろ行 らし、甘いことを言い募って組織 い話が転がり込んできました。 新版 支部活性化PTも色々と策を巡 「日本三百名山登山ガイド 収益事業・会員

考のなかで支部結成の機運の高

ま

、それぞれの登山スタイル、思

群馬県の本会会員は少

にその必要性もあまり感じること りもなく現在に至り、関東圏ゆえ

ĺ

ビス事業検討PTから発案さ



設立総会に集ま った会員と列席者 一同

すが、 県へ働きかけよう、 しながら、支部が未(非)結成の府 材・執筆を上手く割り振るフリを 料を、使わない手はありません。取 で転がり込んできたこんな良い材 のがあります。グッドタイミング の構成人員もでこぼこが激しいも 立っているわけではないし、支部 直して紹介するのは大変な作業で れました。 ようか(とここでも推測)。 山が上手い具合に均等に聳え 既存支部に割り振るにして これらの と考えたので 山をまた登 ŋ

成ですが、 たまには 形での経緯もあっての群馬支部結 こういう賢策(?)に乗せられ 山仲間としての交流も欲しく、 緒に山も歩いてみたい、 一方では同じ地域に住

> 成への気運となりました。 に呼応する形でこのたびの支部結 が醸成され、会員の多くがそれら との会員同士の気持ちのまとま

もあったことを付記します。 さを指摘して結成には賛成できな 滞りなく、和やかな雰囲気のうち 会希望者も含め、去る7月13日に 委員の5氏をお迎えし、 支部活性化PT委員長、 の理由で支部結成に不賛成の返 群馬支部設立総会は、森武昭会 会員数の少なさから活動の難 節田副会長、吉永監事、 すでに他支部会員であるなど 会員と入 高橋重之 宮崎

に終了しました。 岳団体の皆さん、近県支部との交 を愛好する会員のほか、 となりますが、 してともに活動していくつもりで 支部活動は群馬県在住者が中 よろしくお願い申し上げます。 20名少々の全国最小支部と 県内の山々の登山 ほかの・ 山

支部役員体制

八木原圀明

局長:八木原圀明 井陽一郎、 敏夫/監事:中山達也、 支部長:田中壮信 ·顧問:斎藤晋、 平野紀子/会計:金井 西田哲弥 **、副支部長:新**

活 動 報 日本山岳会の

録索引が図書室に寄贈さ 山岳雑誌等掲載の登 れました 蒿記

図書委員会

はできないだろう。 のコレクションをほかに見ること ンバーが収蔵されている。 多くの山岳関係の雑誌のバックナ く国内にある図書館ではこれだけ 人』など日本で刊行されている数 「山」はもちろん、『山と溪谷』、『岳 当会の図書室には『山岳』、 おそら

中に掲載されている登高記録を調 利用率が低く、宝の持ち腐れと言 ら図書室の山岳誌バックナンバー れだけのコレクションでありなが べようにもまとまったインデック てきたところである。そのため、こ スがなく、 てもいいような状態であった。 このたびそんな悩みを解決して ただ、これまでのところはその ずっと利用者を悩ませ

分け、

それをさらに雑誌別に分類 日本全国を59の山域に

あたって、

インデックスである 園山岳〇B会が1964年から今 れた登高記録を山域別に分類した 日まで、主な雑誌や書籍に掲載さ 佐藤勉会員をはじめとする市川学 くれる索引集が本会に寄贈された。 市川学園山岳OB会は探検的登 索引集は|山域別投稿記録索引_

あるのか文献を調査する必要があ この山域にどのような登高記録が だひたすらに感心するほかない。 地道に続けてこられたことには ったというが、これだけの仕事を 山を志向しており、 対象となっている資料・雑誌は そのためにど た

各委員会、同好会の がとてもうまく系統立てられて

て、

時系列で並べてある。

地域研究や山行計

画

活動報告です 調べたいと考えている会員はぜひ れているので、過去の登高記録を 書室に入ってすぐ右の棚に並べら らないほど容易になった。 り着くのがこれまでとは比較にな べるとき、 書室の山岳誌バックナンバーを調 らにガイドの執筆などを目的に図 索引集は使いやすいように、

目的とする記録にたど

図

とを期待している。 ナンバーの利用が増えてくれるこ による図書室所蔵の山岳誌バック 度手に取ってみてほしい。 図書委員会は、 これを機に会員

(近藤雅幸)

山研運営委員会

徳本峠越え」行程と感想

日)を聞き、ためらうことなくすぐ 高地への山行計画 ている上高地が好きだ。 の緑……これらがすべてマッチし 高連峰と雪渓、 申し込んだ。 徳本峠入り口で、「上高地へ20*」 朝霧の大正池、 清流の梓川、 河童橋からの穂 (6月1日~2 そんな上 木々

範囲で商業的な山岳雑誌や単行本 は全巻。そのほかにも把握し得た 人』、『岩と雪』、『山小屋』、山の本

『山岳』、「山」、『山と溪谷』、『岳

も多くのものが網羅されている。

そのような膨大な情報を扱うに

の我々と、 なか6時15分スタート。 のグループだ。 なかった。 と聞いていたが、距離までは知ら に近いものが出た。 の標識を見たときには思わず悲鳴 関東の支部員総勢19名 気合を入れて、 時間 東海支部 は9時間 好天の

林道、木々の新芽新緑が美しく、 日ごろの山行より緩やかで快適だ。 ルン気分。 にしてくれる。岩魚留橋までルン ング感覚、 れらを十分楽しみながらのハイキ スタートから二俣までは平坦 沢の流れが気分を爽快 ここまで約4・5時 ここで30分ほど早い昼

るが、 所々に小さな崖崩れや細い丸太橋 分の行程だろうか。 後半がスタート。 など若干危険と思われる箇所もあ ンバーにも、まだまだ笑顔が見え テている人もなし。 水分補給と腹ごしらえをして 緊張感があって楽しい。 ここまでで約半 体調も良好で X

近は記録を取る余裕も出てきた。 の達成感を求めて登っている。最 の日から、日常では味わえないそ りを始めるきっかけとなった。 くつもの感動があり、これが山登 観の素晴らしさと達成感など、 さはあったものの、 日光白根山と至仏山。 歳だ。最初に登ったのは、 岩魚留橋からは樹林帯で風もあ 私は山歴3年弱、 頂上からの景 4月入会の 山登りの辛 晴天の ζ, あ 68



最後の力を振り絞って到着した徳本峠

中だが、 り道 見える。 到着する。 6 1 がら20分ほど休憩。これでもう下 らは、穂高連峰の雄姿がすぐ前に 成感があり嬉しくもあった。 時間25分の行程であった。 座り込む。 振り絞り、 ときにはホッとした。最後の力を 遠くに徳本小屋の屋根が見えた かし、 疲れもピークと思われる 誰もが安心しただろう。 疲れも忘れ、 握手をした人もいて、 下り始めてしばらくす 標高差1500%、 すぐにザックを下ろし、 ついに目標の徳本峠に 穂高を見な まだ途 峠 8 達 か

> で支えてもらっていたが、 は苦手な人もいるようで、 あったからだ。 下りの経験をし、 なぜなら、この春、 短縮になり楽しく下れると思った。 下るしかないそうだ。 林道まで下りた。 しかし、 楽しい思い出 伊吹山で雪渓 私は、 女性陣に ザイル 時間 無 が

のだ。 成感が、 と独り言のように叫んだ。この達 程であった。「ついにやったぜ! 18時18分に到着。 神館で休憩して、 に興味のない私でも感動した。 あ b, 林道にはニリンソウの群 一面のその美しさには、 私を大満足にしてくれる 待望の河童橋に 12時間3分の行 生地 花 明 が

研委員、 ご褒美と思う。 れと時間経過を忘れて楽しい飲 懇親会。苦労した仲間とともに、疲 山研では、 楽しかった。これも12時間 そして尾上会長を交えた 今回のメンバーと山 0 Z

初参加。 感動が伝わったことと思う。 りがとう!」このひと言で、 きたような、 行って良かった、徳本峠越え、あ 翌日、 山男の仲間入りが少しで 「第67回ウェストン祭」に そんな気分であった。

もなくなり急登となり、 歩き始める。沢とは別れ、

スロー 「あと少

ダ

びっくりするような急な雪

樹林帯

そろ疲れも出てきたようだ。「ち ここまで6・5時間が経過、そろ はペースダウンが始まってきた。

から水、を飲み、気勢を上げ、

再び

8 つの標識を通過、

1・9*ロから

れもまだ感じない。徳本峠まで2・

り爽やか、

沢の流れも手伝って疲

ウンする。

リー

ダーの、

の掛け声もあまり信じられな

雪が多くて通れないため、

ここを

渓が長く続いている。

登山道は積

(横地達夫)

科学委員会

探索山行 石の産地と歴史を訪 霧 ゲ峰 ات ね る 曜

曜石はどのように生まれ、 ことであった。 たのかを理解するとともに、 うにして石器に加工され、 石の産地である霧ヶ峰を訪ね、 今回の目的は、 山行が行なわれた。 を秘めた草山 って恒例の科学委員会主催の探索 6 月 22 日、 23日の2日間にわた 「霧ヶ峰」を探索する 石器の原石・黒曜 参加者は42名。 どのよ 流通し 歴史 黒

22日は前日までの雨がぴたりと

早目に出発。 究センターに到着。 長和町鷹山の、 なく、昼前に霧ヶ峰北麓の長野県 [口工学院大学前を予定より少し バスは晴天の下、 交通渋滞もほとんど 明治大学黒耀石研 新宿駅

加者からは活発な質問も出た。 学組成による)の説明があった。参 の設立の趣旨と、 体験ミュージアム」へ。 接の草地で昼食の後、町立「黒耀 固化したガラス質の岩石であるこ のマグマが流紋岩溶岩として噴出 の解説を聴いた。黒曜石は、 石器の原石の産地推定法 隅田研究員より、 考古遺跡で発掘された黒曜 黒曜石につい 研究セン (主に化 火山 タ 隣 右 7 石

の後、 地区の黒曜石の産状 (含採掘法)と 石器の作製法、 説明を受ける。 展示についての解説を得る。そ (縄文時代の黒曜石原石採掘跡 村田学芸員による名調子の鷹 遺跡の現状と今後の整備計 30分ほどの登高で星糞峠遺 世界の黒曜石産地 鬴 Ш

潤す。中山道和田 落に湧き出す「黒耀石の水」で喉を]で温泉につかり、史跡 |跡見学の後、 旧和田峠スキー場下にバスを [宿の[ふれあいの バスで男女倉集 和田峠



鷲ヶ峰山頂にて

あり、 停め、 史跡へ。 場所でもあり、 道 深い参加者も。 50年ぶりのジャ スへ。この夜の宿、 もあったことが分かる。 の通過地で初めて御嶽山が見える 屋「ヒュッテ・ジャヴェル」に到着 スキー場跡のゲレンデを下り、 旧中山道にある。御嶽講の人々 佐久と諏訪を結ぶ重要な街 旧 峠は日本の中央分水嶺で 中山道を20分ほど歩 かつては ヴェル訪問に感慨 スイス風山小 峠からは 遥拝所 11 バ 7

0)

花

高橋保夫氏のレクチャー ストー りの夕食を平らげる。夕食後は、薪 夕食はビールで乾杯し、 オーナー夫人他スタッフ手作 ブのある談話室でオーナー 「草原 スター

と別れを惜しみつつ、帰路へ。立

がって就寝となった。 最後に山の歌を皆で歌い、 50年の話など……引き込まれた。 つづく山」に耳を傾ける。 峰」の由来と歴史、鎌倉時代の流 ヒュッテ・ジャヴェルの 草山

ミ (コナシ)」と「エゾノコリンゴ」 腹に見られる寒冷地地形を遠望。 岩からは、 や穂高が見え、 堪能した。天気も良く、 ケ峰コースを歩き、草山霧ヶ峰を 先導で物見岩~八島ヶ原湿原~鷲 体操だ。 見分け方などの勉強もした。 !の時期は過ぎてはいたが、 翌23日、 朝食後、 男女倉山頂上付近の 探索山行恒例 一同大感激。 高橋オー 遠くに槍 のラジ ナー 物見 _ ズ Ш オ 0)

登 前に鷲ヶ峰 リントが配布され解説された。 この地域の環境変化の説明は、 から明らかになった過去1万年 限である。 道。 原 ジャヴェル入り口で高橋オー レンジは実に美しい。 八島ヶ原湿原は、 バス車内で小疇委員作成の 行近でおいしい弁当に舌鼓 麓に広がる新緑、 山頂付近のヤマツツジの 湿原のボーリング調 (標高797・922)に 高層湿原の南 八島ヶ レンゲツ 昼 原 前 プ O査

> となった。 のの、 らは大満足という評価を得て解散 活動で生じた諏訪湖の全景を鳥瞰 深い大きな浴槽で山行の汗を流 に設立された歴史的温泉施設) んへのサービスとして1928年 石展望台で糸魚 したのち、諏訪湖岸の千人風呂| 交通渋滞により多少遅れたも 無事に新宿帰着。 (地域住民の厚生と女工さ 静岡構造線 参加者 0

ます。 結果であり、 のは多くの 最後に、 方にご協力いただいた す 記して感謝申し上げ べてが順調に進んだ

全国各地の支部から、 それぞれの活動状況を、 北から南へとリポート します。

ント「第1回夏山フェスタ」開催 名古屋で初の山岳関連総合イベ

にわたり支援をした。 「山の日」制定に向け、 海支部は人的支援を含め、 現したもの。こんな経緯もあり、東 経済新聞社への働きかけもあり実 のついた催しだ。当フェスタは、尾 ついて考えよう。と、サブタイト ンクあいち8階にて開催された。 1回夏山フェスタ」が、名古屋ウイ 上昇前会長から主催者である中部 6月29日と30日にわたり、 山の恵みに 多方面 第 ル

では「山のよろず相談コーナー の懸垂下降のアトラクションでフ ンの演奏や、 は東海支部会員によるアルプホル とから始まり、 刷する地図の作成を引き受けるこ スタを盛り上げた。また、 まず、来場者に配るチラシに印 高さ95%の屋上から オープニング前に

> 設け、 受けるなど、 数の出展者を得て、 登山用品メーカー、 トとなった。 来場者からの多くの 15の山小屋をはじめ 盛大なイベン 自治体など多 相 談を

29 日 は、 のトー て、 委員長・居村年男氏による 対応」と、三重県山岳連盟遭難対策 氏による「山での病気と怪我、その 開講座、 つの講演が行なわれた。 山系での遭難事例につい 会場では各種セミナーを開催 日本山岳ガイド協会による公 クショーで始まった。 奥穂高夏山診療所・川 アルピニスト・野口健氏 Ż 「鈴鹿 続い 0 2 地

けて企画された「山の恵みを考え 山に登り続けていることで知られ るフォーラム」が、日本山 イベントである つ る登山家・實川欣伸氏の講演があ た。その後、 30 日 は、 尾上昇氏、 1400回以上も富士 フェスタの 燕山荘オーナ 「山の日」制定に向 岳会前会 メイン 1

0)



東海支部による「山のよろず相談コーナー」

られ、 意見が述べられた。 との関わり方、 えて開かれた。 協議会代表幹事・成川隆顕氏を迎 赤沼健至氏、 間・渡邉浩之氏と「山 安全登山、 富士山の入山料についても ŀ 家族登山 次世代に引き継 フォーラムでは ヨタ自動 の日 などが語 車 Щ 制 岳部 Ш 定

顧

ラで撮る山岳写真」と題して、 難現場からの報告」があった。最 隊長宮崎茂男氏による講演、 鎌田 コツを披露した。 引き続き、 日本山岳写真協会東海支部長 則雄氏が 長野県警山岳救助 「コンパ クトカ 撮 遭 X 後 隊

を傾けメモを取る聴衆であふれ セミナー会場はいずれも熱心

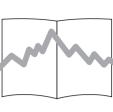
耳

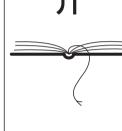
となった。 ち見も多数出た。 用意した240席では足らず、 開催される予定だ。 してさらにブラッシュアップして が足りなくなるなど、 くの出展ブースでは準備した資料 た参加者は4600人を超 せざるを得ない状況であった。 1 来年以降も、 整理券を発行して入場制限 クショーには参加希望者が殺 特に初日の野口健氏の 今年の経験を生か 2日間に来場 嬉し い誤算 え、 多 立

(毛利邦男)

船業務の詳細な記述、

船長自身が





塊

助

野村直吉船長航海記出版委員会・編 **吉船長航海記** 南極探検船「開南丸」 」野村



2012年5月 成山堂書店刊 A5判 181章 定価 3150円

ドニー出港から翌年3月23日のウ 海の記録 開南丸の船長の手になる第2次航 加えたもので、天候、 日まで)。航海日誌に帰国後手を エリントン寄港を前にした2月27 白瀬南極探検隊を南極に運 磁針偏差、 (1911年11月19日シ 沿岸地形、 海況変化、天 んだ 操

|村船長の故郷である石川県羽昨 「書の出版が可能になったのは、

しかし、

砕氷能力がなく、

衝撃

南極OB会を中心とする出

が収められている。

そして折に触れて書き留めた所感 描いた美しい水彩画スケッチ38点、

> 軍の人間であるだけに海事知識は ことになります。 皆無でした_ と隊員との間に微妙な距離を置く が結果として船長を苦しめ、 に明るい者は誰一人おらず、 隊長や幹部隊員の中には海事思想 翻刻デジタル化されたおかげであ た原本を、 んなことを述べておられる。 トで発表された開南丸航海記でこ る。その大賀氏が、インターネッ 市歴史民俗資料館に保存されて 研究者の大賀清史氏 特に隊長は、 これ 船員 $\overline{}$ 陸

り文句になっている。 たというエピソードが、 よくぞ南極探検ができたものだと、 を取り付けた木造船。こんな船で 船にたった18馬力の補助蒸気機関 やアムンゼン麾下の隊員が驚嘆し 同時期に南極に来ていたスコット 日瀬探検隊の壮挙を讃美する決ま 開南丸は総トン数204~、 我が国 帆 で

か

皆無、 されている。 ったことは、 ら船員たちの収集によるものであ 極上陸後の学術的成果もほとんど 中の隊員が無為徒食に終始し、 忘れた努力の賜物であった。 員を見事なタイミングで収容し、 隊員を上陸させ、 に耐える強度も低い木造船 は、 人の死者も出さずに帰還できた の間を巧みに縫いながら航行し、 |機関と帆を操るだけで群なす氷 南極土産の標本類はもっぱ すべて船長の力量と寝食を 本書にはっきりと記 撤退してきた隊 が、 航海 南 補 の60年 冬人庵

0)

でに知られているが、 否めない。 いう数値もあやしくなり、 で達したとされる南緯8度5分と え及んでいる。これでは大和雪原 念を抱き、 探検隊の知識や技量にも船長は疑 の言動に対する不快感のみならず、 促す格好の刺激剤になった。 科学音痴の読者にとって、興味を けの記述に倦みがちな私のような に対する船長の憤懣は、数字だら 問題のある白瀬中尉の人格はす 実際、 後味の悪い読後感が残ったのは 随所に表白される探検隊 それは測量の能力にさ リーダーとしての資質 この航海 いささ 隊員 記

> 間違いない 検隊のもうひとつの知られざる負 の側面を明かす史料 委員会の意に反して、 であることは 白瀬南極探 (平井吉夫)

房 野口冬人・著 山岳書蒐集家



2013年3月 山と溪谷社刊 四六判 2725 定価 2100円

その著者の6年にわたる蒐書の楽 の著作が多く、日本山書の会会員。 創立者、旅行本の編集や温泉関係 の野口冬人氏は「わらじの仲間」 四畳半の書舎の名前である。著者 と山の本が所狭しと並べられた、 山岳書研究などとは異なる。 蒐集にまつわる日々の話であり ている。 しみや喜び、そして苦労が綴られ とうじんあんしょ あくまで著者の個人的な ぼう」、 <u>山</u> 道具

そして、山に行かない日には「古本 ち山に関する本なら手元に集めて F となり、山に登る必要性からガイ ・ブッ かなくては気がすまなくなる。 富士山に登ったことから山好き クの購入が始まり、そのう

保」だという。 (ス) と称して神田・本郷・ 村本を見つける、これが著者の「流 で本を見つける、これが著者の「流 に本を見つける、これが著者の「流 を本を見つける、これが著者の「流 に本を見つける、これが著者の「流 に本を見つける、これが著者の「流

覯本には手を出してい こだわらず「初版の時の誤植が訂 ことながら、山に行く費用と古本 見かけた時に買うべきだ」。当然の 知ることができる 著者の蒐集のポリシー 正されているなら、むしろ再販 かりしていればいい」、初版本にも 書き込みがあっても内容さえしっ お小遣いには苦労することになる た本は、いま手に入れないと今度 してきたため「あまり特装本や稀 方がいい」、実用性を重んじて蒐集 を買いあさる資金のため、いつも いつ手に入るか分からない。本は わけではない」が、「やっと見つけ 山はいつでもいける。 内容重視で「多少汚れていても ない をうかが なくなる 」など、 Ø

あっても、本人が亡くなれば遺族しかし、いかに熱心な蒐集家で

誌

(平凡社)がある。

これも内容

とめ

た企画では『記本の登山史を、

『別冊太陽

人を主

日

なぜ山に登るの

か

日本山

|岳人物| |宝人は

良ければまた別のコレクターのも 光景である。 機会あれば訪ねてみたい先がまた で展示公開されているとのこと。 湯温泉の「林の中の小さな図書館 者の蔵書13000点は大分県長 とに引き取られる。 にとっては本の ひとつできた 私たちがよく目にしてきた 蔵書は散逸し、 Ш はなんの 幸いにして著 木根康行 価値 運 が ₹

英国山岳会他・編/池田常道・監修

世界の山岳大百科』



2013年5月 山と溪谷社刊 B4変形判 360 定価 10290円

2*□。そこに豊富で充実、 L から現代のスーパー・アルピニズ 動する世界を表している。 迫力の写真ときめ細かな文章が躍 天地300‴"・厚さ30″"・重量約 イギリスの出版社。左右250 人との交流史である。原著刊行は 人に焦点をおいてまとめた、 まで、 この本は 古代から現代まで、 読みだしたらやめられな 面白 61 山登 山に登る り 圧倒的 紀元前 の世 山と ຫຼື ຫຼື 洯

地理学協会。

この種の山岳事典はフランスにもイギリスにもあるが(「山」20はそれらとは構成がまったく違って絵解きの要素が強いから、眺めて絵解きの要素が強いから、眺めて絵解きの要素が強いから、眺めるだけでも楽しい。

立項目として扱っている。 海、 愉快。こうした組立てのなかで空 そうした傑物列伝の最後に日本の に分けて錚々たる顔ぶれが並ぶ。 スティヴェルなど、 トキエヴィッチ、カトリーヌ・デ ほ ヴ ゾーグ、テレイ、 どおなじみの人物から現代のエル ィンパー、 シュール、パカールとバルマ、 バルのアルプス越えに始まり、 ゙゚ギリギリ・ボーイズ」があるのは イ、 、オン・シュイナード、 アイスマン・エッツィ 芭蕉、 女性登山家ではワンダ・ル ボニントン、 さらに日本の登 ママリー、 富士山、 ブール、 時代とテーマ ウェストンな ククチカ、 ラスキンな メスナー B ボナッ 山を独 ハンニ イ ゥ

強い。
を見せつけられたという印象が
おを見せつけられたという印象が
が、これとくらべると、やはり寿司とビフ
とくらべると、やはり寿司とビフ

頭狗肉。 現象』 ちらに任せたのであろう。 じシリーズに そのとおりに主題は人に絞られ "MOUNTAINEERS, 山・火山など鉱物としての山はそ な傷はあるが、 忠実に日本語版を仕上げた編集部 本書を仕上げた原出版社、 本書は確実に宝の山である。 に敬意を表する。 編集・制作の苦労が察せられるが 大百科』とする日本語版書名は羊 写真と文章の組合 動植物も鉱物も対象外。 (河出書房新社刊) だが、 地球 そうではあっても、 総じて読みやすい 翻訳も、 わ 驚異の自然 せは複数 が原書名。 があ だから こまか 原本に 雑で、 n 同 7

ここには私たちが、世界の動き ないことに唇を噛むことになる。 と同いて、知的興奮を味わえる。 と同いて、知的興奮を味わえる。 と同いて、知的興奮を味わえる。 と同いて、三れだけの書物を生み出すいことに唇を噛むことになる。

(大森久雄)

営について確認があった。

があった。また、

理事会の議事運



議事録平成25年度第4回(7月度)理事会

場所 日本山岳会集会室 21時10分 19時~

(出席者**)** 森会長、節田・黒川・古 「出席者**)** 森会長、節田・黒川・古

口・山賀・山田各理事、浜槻・落合・勝山・直江・野

【欠席者】 吉永監事「口・山賀・山田各理事、

議事に先立ち、森会長より挨拶「山の日」制定PTリーダー

【オブザーバー】 柏編集人、

萩原

【審議事項】

1・評議員の選任について(森)

提案された。 以下のとおり15名の候補者案が

新入会員入会金の一部支部への還

5・支部活性化の提案

(支部所属

元) について(森)

大谷亮・南井英弘(承認)・田邊壽・村井龍一・宮崎紘一・田邊壽・村井龍一・宮崎紘一・田邊壽・村井龍一・宮崎紘一・田

9名の候補者案が提案された。

2 · 秩父宮記念山岳賞審査委員会

|委員の選任について(黒川

10名の候補者案が提案された。委員の選任について(古野)

高原) ・群馬支部設立申請について

(承認)

(支部長)田中壮佶 (承認) (設立月日) 平成25年7月13日、 (32番目の支部) (立野書類により申請された。 (32番目の支部)

のた。2年間の試行とする。度入会者を対象として、提案があ度入会者を対象として、提案があ

19名の入会希望者について(高原)

(承認)

【協議事項】

理事会で審議することとなった。 内容を具体化し、次回(9月度) 内容を具体化し、次回(9月度)

【報告事項】

提出した。(吉川) 件をクリアし、報告書を内閣府へて、公益法人としてのすべての条て、平成24年度事業報告書につい

3・「山の日」制定協議会の活動状定(吉川) 定を得られるよう申請を行なう予定を得られるよう申請を行なう予

5・PT、WG、委員会の各メン4・全国安全登山実技指導講習会(9月、3月実施)への参加を希望する学生に対しては、入会することを条件に、交通費の一部を会がとを条件に、交通費の一部を会が

があ (7月末まで)。(高原) 26年 バーを選任し事務局に報告する

7・委員長会議(6月28日)の開催27日)の開催状況を報告(高原)

状況を報告(高原)

9・当会の組織図について見直し催状況を報告(高原)8・同好会連絡会(7月1日)の開

るため45~増え25~となる。(柏)10・「山」7月号は総会の報告があを行なった。(高原)

た。(高原)の貌」名義後援申請があり、了承しの貌」名義後援申請があり、了承し

承した。(高原)へ「山」よりの転載願いがあり、了へ「山」よりの転載願いがあり、了皇室日記」

原)
「中の転載願があり、了承した。(高等の転載願があり、了承した。(高り「山の日」制定に関する当会HP
「山の日」制定に関する当会HP

(高原) (高原) (高原)

が6月30日に開館した。(山田富16・黒部・欅平ビジターセンター

「山」7月号発送の遅れについて

「山 | 7月 (818) 号は、本来 7月26日に『山岳』と同 封して発送する予定でしたが、「山 | 7月号の印刷時に トラブルがありました。その影響を受け、『山岳』とも ども発送が遅れました。7月31日にはすべての発送作業 を完了しましたが、会員の皆さんのお手元に届いたのは それから数日後だったはずです。

今後は、トラブルの原因を究明し、繰り返さないよう 努めてまいります。

18

 \mathbf{H}

オ

トビデオクラブ

家族登山普及WG

17

 \mathbf{H}

一火会

水会

青年

16 12

日

会

総務

委員

会

ス

キ

越 岐

後 阜

クラブ 00 日

五会 究会

発送が遅れたことをご報告し、お詫び申し上げます。

オ

ク チ

ラ ク

Ш

0) フ

自 オ

1然学

Ш ブ ラ

岳地

理

ークラ

会報編集委員会

9

Ĕ

岳研

究所

運営委員

Y

G ク

10

日

理

集会委員

会

Ш

想

ケ 0

ッ

チ

クララ

U

Т

Н

С

L

U

В 会

ス

俱

楽部 事会

11

Н

Y

O

Ú

T

H

С

U

В

ス

ッ

月 25 日 5 【今後の予定 16 群馬支部設立総 山 Н 新旧 H 岳4団体懇談会 (木) (金) 中 韓 ||役員 (員 $2\dot{1}$ 目 玉 評議

員懇談会

7 7

月 17 ·月 13 日

 \mathbf{H} 7

2

(水) (十)

国 議 支部懇談会 **『懇談会** 学生 (水) 静 9 岡 月 27 Ш 鄐 \mathbf{H} (金) 8

Ĥ

公益法人運営委員会

休

Ш

東京多摩支部

26 25

H

緑爽会

学生部

Ш

遊

29

H

T H

С

L

IJ

В

10 6

月

 $2\vec{0}$

H

(H)

 $2\overline{2}$

日(月)

8 日 5 日

高尾

0

森づくり

Ó 查委員

会

ス 会

丰

会 1 0

青年部 周年記

0 U

念事業実行

ラ

ブ

家

族

登

Ш

普

及

外登

Щ

基金審

Ĥ 総務委員会 Ľ Ř Y 0 Ŭ T

Ē [然保護委員会 図書委員

C L U 務理 ス ヘケッ 事会 Ř チクラ Y O U T Н

Ĕ

24 日

22 20 19 Ħ Ħ フ S 外委員会

自然保護委員会 像委員会 麗 山会

オ

义 書委員

トビデオクラブ

U N燦会

山本照彦 太田 八島 室賀輝男 太田 大久保泰志 森元夫(4 田 藤 上 晃介 章 (晃) 信也 |勝巳(15126)東海 56 3 3 9 5 $\widehat{1}$ 9 3 9 2 $\widehat{1}$ 0 13 4273)広島 5 3 7 2

1

ビ

7月来室者 488 名

図書受入報告(2013年7月)

ページ/サイズ 発行元 編著者 書 名 刊行年 寄贈/購入別 きょうも頂上にいます:私の山岳放浪記 岡部徹 309p/19cm 信毎書籍印刷 2012 著者寄贈 清水敏一 小田原と北海道 辻村家の物語 119p/22cm 大雪山房 2013 著者寄贈 清水敏一 大町桂月の大雪山:登山の検証とその同行者たち 224p/22cm 北海道出版企画センター 2010 著者寄贈 北村義男・夏原寿一(編) クラブ創立20周年写真展第20回展記念誌 64p/30cm JACフォトビデオクラブ 2012 発行者寄贈 四角友里 一歩ずつの山歩き入門:山に憧れるすべての女性へ 208p/21cm 枻(エイ)出版社 2013 出版社寄贈 太田五雄(編著) 屋久島山岳大系:未来への伝言 /27cm 太田五雄(私家版) 2013 編著者寄贈 太田五雄 ヒマラヤの氷峰:ヒマラヤ50年の追想 172p/21×29cm 南方新社 2011 著者寄贈 辻村太郎 地理學序説 272p/19cm 有斐閣 1956 近藤孝氏寄贈 牧野富太郎 植物學九十年 238p/20cm 宝文館 1956 近藤孝氏寄贈 志賀重昂 世界山水圖説 230p/23cm 地理調查會假事務所/冨山房 1911 近藤孝氏寄贈 志賀重昂 續世界山水圖說 362p/23cm 冨山房 1916 近藤孝氏寄贈 205p/22cm 創文社 1969 近藤孝氏寄贈 畦地梅太郎 せつなさの山 Im Zauber des Hochgebirges 795p/29cm G.Z.Manz Hartmann 近藤孝氏寄贈 816p/29cm G.Z.Manz Hartmann Im Zauber des Hochgebirges 近藤孝氏寄贈

Н

ち

0

1)

Щ

0

会

【さんけん通信】 上高地を、山々を美しくして50年

火曜日に山研に宿泊された方は、翌朝、管理人が緑のジャンパーを着て、ゴミバサミとゴミ袋を手に出かける姿を見たことがあるかもしれません。「上高地を美しくする会」は旅館、山小屋、バス・タクシー、行政ほか地元全体で活動しており、山研もその一員です。さまざまな立場の皆さんと一緒に汗を流す隔週水曜日の一斉清掃は清々しく、気持ちの良い時間です。

1963年に発足して50年になる今年6月15日の記念式典には、関わってきた方々が集まり、活動の経過報告や功労者の表彰、北村節子さんの記念講演などがありました。私も柴山山研委員長、安井副委員長とともに出席し、昔からの話に聞き入りました。

今は一斉清掃のとき各々ゴミ袋1つで充分足りるほどきれいですが、かつては一輪車で運んだり、背負子にかごをくくりつけて担いだりしてゴミの山を片づけていたそうです。大量消費まっただなか、卵をパックで持ってきて、残ったものは置いて帰っていたような時代だったと聞き、現在との違いに驚きました。

私が登山を始めた1990年ごろには、すでにゴ

ミ袋は必須の装備になっており、テント泊総走では、日に日に増えるゴミをすべて背負いながらと、入ました。また、少しでも荷を軽くしようと、入山前に食品の外箱を捨てながら、包装の過剰さを擦したものです。今に続く環境問題やゴミ問題の一端に、登山を通して触れていたように思います。そんなマナーが定着するまでは、清掃の作生知ることをでしょうし、全国に先駆けてゴミ持ち帰りを呼びかけることもまた、気のはてゴミ持ち帰りを呼びかけることもまた、気のよう。それでも、上高地に住む者の当たり前のでとして力を合わせてやってきたということを、この日何人もの方が話されていました。改めて、こ関係者の覚悟の重さに頭が下がりました。

最近ではゴミ拾いにとどまらず、外来植物の除去や人慣れしたサルの追い払いなどに、皆で取り組んでいます。私としてはこれからも楽しみながら美しくする会の活動に汗をかきたいです。その一方で、自分がどこかの山へ登るときには、そこを地道に守っている方々の努力に思いを馳せながら歩くことになるだろうと思いました。

(山研管理人 内野慎一)

インフォメーション

スの氷壁に挑む ž I カ イブ (映画 会 アンデ

貸料映像委員会

ピー と世 軽妙な語りにもご期待ください。 員です。 記録映画カメラマンの近藤隆治委 解説は、 入場無料、 **アンデスの氷壁に挑む」を上** 今回 昇の ク は、 撮影者ならではの裏話 登山家が絶賛する 本映画を撮影した元山岳 ネバド・ 当日参加可能 (世界で最も美しい アルパ (ただし マヨ〉、 〈氷雪

場所 ます)。 日時 定員に達したときは立ち見となり FAX mt.chisako@mbc.nitty.com 申 0 3 H 10月3日休午後6時より どなたでも参加できます。 込 本山岳会104号室 $\begin{pmatrix} 3 & 4 & 0 \\ 4 & 0 & 2 \end{pmatrix}$ 奈良千佐子 6 Ŏ 1 4

> 終了後、 期 これから始まるクラブライフを楽 や活動状況、 ションおよび懇親山行のお知らせ ください。 しく過ごすためにも、 山岳会のグッズ販売などを行な 入会者が対象です。 第45回新入会員オリエン 2012年9月から、 図書室、 総務委員会/集会委員会共催 10 月 26 日 懇親会を開催いたします。 ホームページの活 委員会や同好会の紹 (\pm) 13時 当会の組 30 ぜひご参加 13年8月 分より テ 用 織

問合 27 日 (<u>目</u>) 委員会 \mathbf{H} オリエンテーシ [本山岳会ルーム (市ヶ谷 懇親山行 剧 $\ddot{\mathbb{H}}$ (湯河原 3 ン

Ĥ

*詳細は対象者へ別途ご案内い 懇親山行:集会委員会 s-shimo@fg8.so-net.ne.jp lyokookada@jcom.home.ne.jp 下 河 辺

山々」を開催

アルパインフォトビデオクラブ

山に登り、心に映った山々を、そ

·第21回山岳写

真展

一心に

映

れぞれの視点と感性で捉えた写真

œ

草原」参加者募集 ▼第17回森の勉強会 「六甲の森と

場所 主題 時 西・京都滋賀 兵庫県立 10月5日出 **万甲の森と草原** 3 階 中集会室 人と自然の 6 日 東海支部共催 (日) 博 物

会場

四 より 9

ツ谷・日

本写真会館 5階

18

時、

最終日

に 14

時

会期

月

19

H

(木)

25

H

(水)

 $\widehat{10}$

時

て30余年:桑田結 橋本佳延、 ススキ草原の ブナを植 復元 え 活

巡

森林と草原の生態

武

田

義

問

合

Ш

観察 宿泊 樹地、 有馬温泉 (ザ グランリ 紅葉谷道、 プリンセス有馬 六甲最高峰、 ススキ草原復元地 ブナ自生 東お多 地 と育

申込 費用 締 切 9 月 25 日 関西支部 1万9000円 (予定) (先着25名) 斧田一 陽

申 ・込者に詳細案内を送ります。 ₹ 11 $\begin{array}{c} 2 \\ 6 \\ 3 \\ 3 \end{array}$ 667 0862 $\begin{array}{c} 4\\0\\3\\7 \end{array}$ B 1 1 0 3 大阪府茨木市美沢 4 5 4 6 5 5 $\hat{2}$ TEL 6 & 0 FAX 9 0 町

日本山岳会団体傷害保険 のおす

加入対象者(被保険者):日本山岳会会員の皆様 会員の方がご加入の場合、配偶者、お子様、ご両親、 ご兄弟、会員ご本人の同居の親族及び同居の使用人 の方も同時にご加入いただけます。

中途加入可能です。まずは、資料請求下さい! 海外登山の保険、その他損害保険・生命保険全般ご相談も承ります。

^{東京海上日動火災} 株式会社東海日動パートナーズ東東京 _{グループ代理店} 団体傷害保険資料請求担当:藤田 Mail:a.fujita@tnp-higashitokyo.co.jp TEL.0120-161-808 FAX.0120-161-809

0 9

回写真展 (第20回写真展作品

会期 長野 月 2日 市 柏 (月) 与. (ラォ 27 日 金 1 サ 口

問

信濃支部地区

0262(32)76

TEL

ポート 03(3873)03(3351)30 嶋新太郎 レ 1 ŀ ギ ーヤラリ 0 9 0 7 0 2

展示。 展。 玉 内 0) Щ 岳自 約 40 点

日本山岳会所蔵資料紹介 No.4-②

「資産番号」 10023

「資料名」「蘭花譜|

[部門名] 絵画

[寄贈者] 加賀行三

「受入日] 1954年12月



ブラッシア・ウエルコサ Brassia verrucosa



パフィオペディルム・ハイナルディアヌム paph.haynaldianum



レリオカトレヤ Lc.№295



ブラッソカトレヤ・ブリュージュ BC.Bruges



シンビディウム・オオカガミ Cym.Okagami



ブラッソカトレヤ・シリアナオオヤマザギ Bc.Shilliana'Oyamazaki'



マスデバリア・シュレーデリアナ Masdevallia schroederiana



デンドロビウム Den.



レリオカトレヤ・オリーブ オオヤマザキ Lc.Olive 'Oyamazaki'



パフィオペディルム・グラウコフィルム Paph.glaucophyllum



リカステ・アロマティカ Lycaste aromatica



レナンテラ・インスホーティアナ Renanthera imschootiana

加賀正太郎(1888 ~ 1954 年)の「蘭花譜」を、前号に引き続き紹介する。

紙面では美しい色彩を伝えることができなくて残念ではあるが、いずれ機会をみてすべてを展示・公開したいと考えている。HP(下記に詳細)からは、カラー版を見ることができる。また、加賀正太郎と「蘭花譜」については、会報「山」2012年6月(805)号に詳しい。併せてご活用いただきたい。

なお、日本山岳会ホームページ→日本山岳会の活動案内→委員会→資料映像委員会→所蔵資料紹介のページへとアクセスすると、「会報ページそのもの」を拡大して見ることができます。ご活用ください。また、公開資料に関する情報・ご意見・ご教示など、次までお寄せください。 図 jacshiryo102@jac.or.jp

日本山岳会会報 山 819号

2013年(平成25年)8月20日発行 発行所 公益社団法人日本山岳会 〒102-0081

東京都千代田区四番町5-4 サンビューハイツ四番町 TEL 東京(03)3261-4433

FAX 東京 (03) 3261-4441 発行者 日本山岳会会長 森 武昭

E-メール:jac-kaiho@jac.or.jp 印 刷 株式会社 双陽社

編集人 柏 澄子

6月の総会で着任した役員には、今月から2号にわたっては理事3名、ほか理事2名に、理事3名、ほか理事2名に、

ろの用が らす ズン目: が 結び な危険 勧 般 あ 小 屋には めら ル 用 あ 取 しつきやす るな 1 り れ 箇 組 ŀ 説 所や高 てお であ 貸 ラ か 1 15 \mathcal{O} ミン りい 出 つ る ひ 惨 こしがあるところ、該当エリア な山 ル 工 \mathcal{O} ネ グだけ 1 は つ、わ ル ŀ れ で ル て] 稜 で \mathcal{O} X 15

沿 澄子)